

研究レポート No.653 岩手県農業研究センター

飼料畑および不定形・波丘草地におけるトラクタ搭載型 GPS を活用した除草剤散布作業精度の向上

【1 成果の概要】

トラクタ搭載型 GPS は、モニタ画面で作業幅の軌跡を表示すると同時に次の走行予定位置・方向が指示される作業支援機です。

飼料用トウモロコシ圃場の除草剤散布作業（土壌処理）においてトラクタ搭載型 GPS を活用することで、作業重複および散布漏れがいずれも 1%以下に低減されます。また、波丘草地では、散布漏れが 1%台にまで低減され精密な薬液散布が可能です。

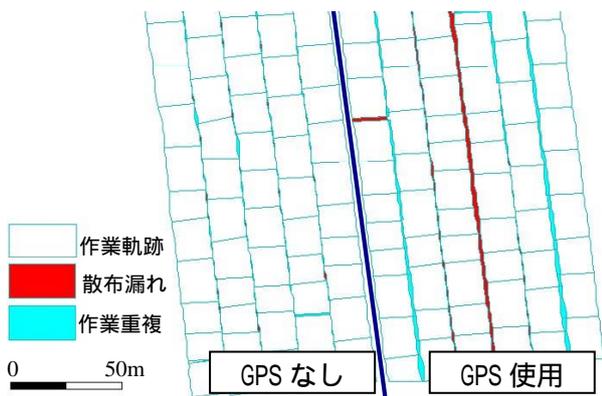


写真 トラクタ搭載型 GPS
(価格はアンテナを含め約 40 万円)

図 除草剤散布作業における散布ムラの発生状況例（トウモロコシ圃場）

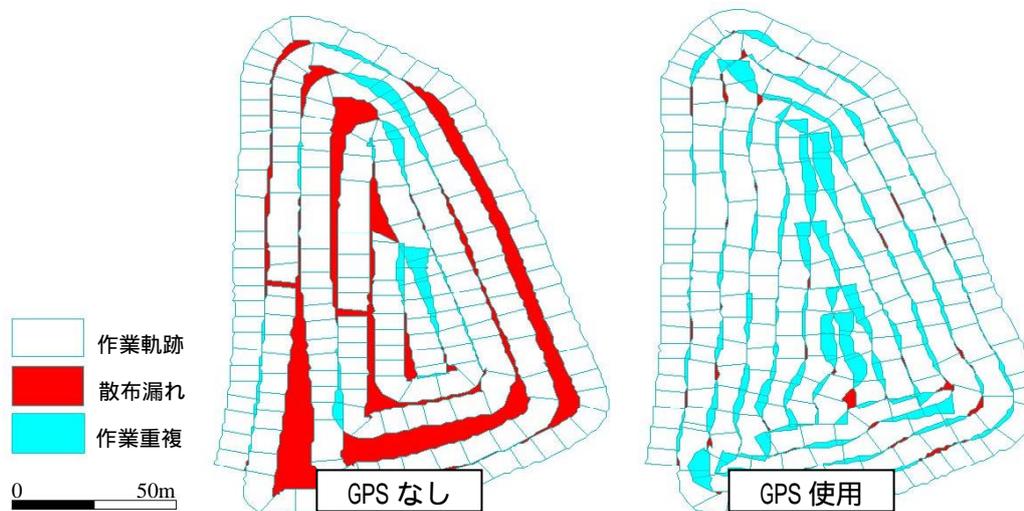


図 除草剤散布作業における散布ムラの発生状況例（波及草地）

【2 効果】

大規模草地および飼料畑における除草剤散布精度の向上が図られ、効果的な雑草防除が期待されます。

【3 留意事項】

- (1) 草地外周部に防風林等の障害物がある場合、GPS 捕捉精度が低下することがあります。
- (2) 障害物または圃場条件から、トラクタ GPS の指示通りに走行できない場合は、本システムはあくまで補助的利用に留めましょう。

【4 適応対象】

県内公共牧場または大規模草地を有する TMR センター、コントラクターおよび生産者

担当研究室

畜産研究所 外山畜産研究室 〒028-2711 盛岡市玉山区薮川字大の平 40 TEL. 019-681-5011 FAX. 019-681-5012